

地球にやさしく

再生可能エネルギー設備を紹介します

上下水道局は、水道水・工業用水を供給し、排出される下水を処理しています。これらの過程で、多くの電力等のエネルギーを消費するため、地球温暖化対策として、再生可能エネルギーを利用したり、省エネルギー機器を導入しています。上下水道局では、再生可能エネルギーのうち、太陽光や小水力を利用した発電施設を6か所稼働させています。

6つの施設を合計した
発電量は約342万kWh/年
→これは一般家庭消費量の約770軒分です
※1軒あたりの消費量を4,432kWhで計算



①太陽光発電



②太陽光発電



※ティー・エス・ビー株式会社との共同事業

③小水力発電



※東京発電株式会社との共同事業

④小水力発電



※東京発電株式会社との共同事業

⑤小水力発電

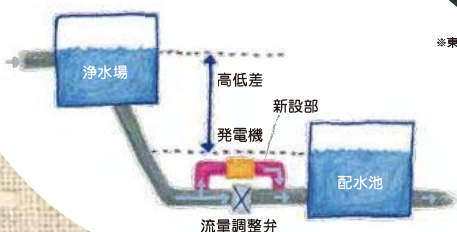


※東京発電株式会社との共同事業

⑥小水力発電



小水力発電の構造 ③～⑤



ちょこっとメモ 発電の工夫について

小水力発電は、浄水場や水処理センター内の高低差などを利用しており、太陽光発電は、ろ過池、配水池、雨水調整池といった施設の上部を有効に利用しています。このように、施設の特性を生かして発電した電気の一部は、施設内で活用することで温室効果ガスの削減に努めています。

経営企画課 ☎ 044-200-3182 044-200-3982

東海道川崎宿のオリジナル浮世絵マンホール蓋が誕生しました

川崎区が推進している「東海道川崎宿を活かした地域活性化推進事業」と連携し、東海道川崎宿のPRを図るために、旧東海道沿道にある歩道上の下水道マンホール蓋7箇所を、歌川広重が描いた浮世絵「東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟」をデザインしたオリジナルデザインの蓋にしました。

「東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟」



国立国会図書館ウェブサイトから転載



新しいデザインの
マンホール蓋が
できました！見てね！



下水道部管路保全課 ☎ 044-200-3558 044-200-3980

お引越しが決まりましたら、お引越し日の4～5日前までにお客さまセンター(TEL.044-200-3548)にご連絡ください。